

平成28年12月14日

報道機関各位

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

### 「岩手新事業創造ファンド」による投資について

いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 稲垣秀悦）は、株式会社岩手銀行などと組成した「岩手新事業創造ファンド」の投資先として、AI（人工知能）を使った行動情報の分析・調査事業を行うレイ・フロンティア株式会社（以下「レイ・フロンティア」本社：東京都、代表取締役：田村建士 大柿徹）に出資を行うことを決定しましたので、下記の通りお知らせします。

レイ・フロンティアは、記録された移動手段、経路、歩数といった行動情報をAIによりリアルタイムに分析したデータを活用しIoT機器への情報提供や行動を誘発するソリューション等を提供しており、自動車産業や個人に最適化された広告・情報の配信等、行動情報の分野において今後の事業の成長が期待できることから、今回出資を決定しました。

記

#### 1. 投資決定先の概要

企業名	レイ・フロンティア株式会社
代表者	代表取締役 田村建士（CEO）大柿徹（CTO）
本社所在地	東京都台東区台東二丁目7番4号
設立	平成20年5月
事業内容	・ AIを使った行動情報の分析・調査事業 ・ 行動分析ツール（SilentLog Analytics）の提供、及び分析のサポート事業 ・ データ分析に関わるアプリケーションの開発事業
投資額・方法	非公表・株式取得
企業の特徴	レイ・フロンティアは、行動情報を機械学習等のAIで分析した結果を提供するサービス「SilentLog Analytics」や、1日の活動を自動で記録するアプリケーション「SilentLog」の開発等、行動情報を中心とした、現実社会のデータの収集・可視化・分析に係るサービスを得意としています。 田村CEOは八幡平市出身で、今後は岩手出身者の採用活動を行っていきたいと考えています。

## 2. ファンドの概要

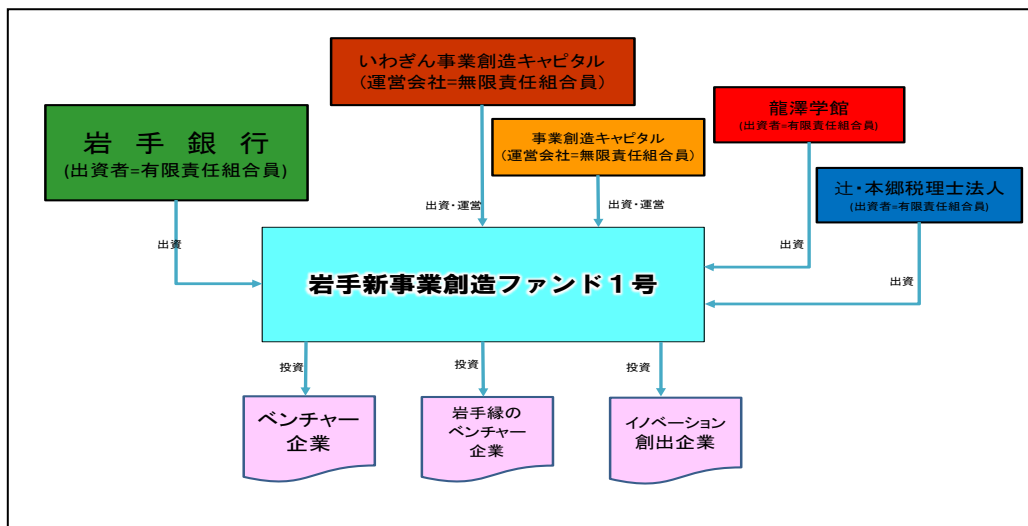
名 称	岩手新事業創造ファンド1号投資事業有限責任組合
設 立 日	平成27年6月12日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル株式会社 事業創造キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社岩手銀行 学校法人龍澤学館 社・本郷税理士法人
期 間	投資期間7年、存続期間10年（但し、必要があれば、期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります）

### [投資方針]

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- (1) 岩手県のベンチャー企業
- (2) 岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- (3) 岩手県の企業等でイノベーションの創出を目指す企業
- (4) そのビジネスモデルが今後岩手県にとって参考になりうるような岩手県外企業

## 3. ファンドのスキーム図



以 上

<本件に関するお問合せ先>  
 経営戦略室 千葉 TEL：019-621-1470